

突っ張り目隠しパーテーション

取り扱い・組み立て説明書 WJP-769

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方で末永くご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

【完成図】

組み立ての際、参考に
してください。

■本製品は、家庭用です。
■以下の耐荷重の範囲内でご使用ください。
全体耐荷重：40kg（スチール有孔ボード1枚10kg）

品質表示

- 外形寸法（約）幅62×奥行8×高さ210～300cm
- 構造部材 金属（スチール）、ポリプロピレン、ABS樹脂、熱可塑性エラストマー
- 表面加工 エボキシ樹脂塗装

MADE IN KOREA

組み立て・設置はふたりでの
作業をおすすめします。

部品明細

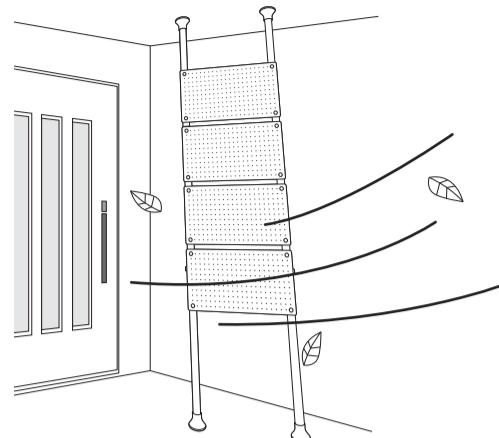
(A)ポールセット	(F)上部固定盤	2
上部パイプ（28mm径）	下部パイプ（32mm径）	2
(B)連結ポール	(G)下部固定盤	2
(C)ホルダー（28mm径）	(H)ゴムリング	8
太い	(J)固定ピン	2
10	※固定ピンは、(A)ポールセットに取り付けてあります。	
(D)ホルダー（32mm径）	(K)有孔ボード固定ボルト	16
細い	(L)安全ボルト	2
6	(M)ワイヤー	1
(E)スチール有孔ボード	(P)ワイヤー取付金具	2
4	飛び出し防止金具	

飛び出し防止金具について

部品明細にない左記イメージのよう飛び出し防止金具がごくまれに外れていることがあります。この金具はポールセットの底面についていたものです。運送途中の衝撃によって、上部パイプが箱から飛び出してしまうことを防止するためのストッパーの役割をしています。開梱時に箱破れ等がなければ、組立時・使用時には必要な部品となりますので、外れていた場合は廃棄していただきますようお願いいたします。

パーテーション設置時の注意

① 強風時の注意事項



台風など、強風や悪天候が見込まれる際は事前に取り外してください。ボードにかけているモノが吹き飛んだり、本体が転倒・落下して、ケガをする恐れがあります。

② 設置に十分な注意が必要な場所

極端な傾斜のある天井・床	天井や床に2度を超えるような極端な傾斜がある場合、十分な突っ張り強度が得られず転倒のおそれがあります。
表面に異物がある床	表面素材が劣化し、崩れやすくなっている床には設置しないでください。
マットなどを敷いた床	マットなどを固定していない絨毯、毛足の長い絨毯などの上に設置すると、敷物ごとズレる可能性があります。
土間	砂、土、砂利などがあると、滑り止め効果が低下します。
ゴツゴツした石畳	石がずれると倒れる危険があります。
凸凹のある天井・床	接地面積が減ることですべり止めが効かず、転倒の恐れがあります。

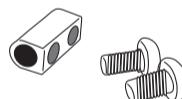
P.1

©無断複製・転載禁止 24'01

補強ワイヤーの使い方

1 補強ワイヤーの取り付け方・使用例

必ず、転倒防止用ワイヤーをご使用ください。
ワイヤーは適宜カットしてお使いください。



ワイヤーに金具を取り付ける

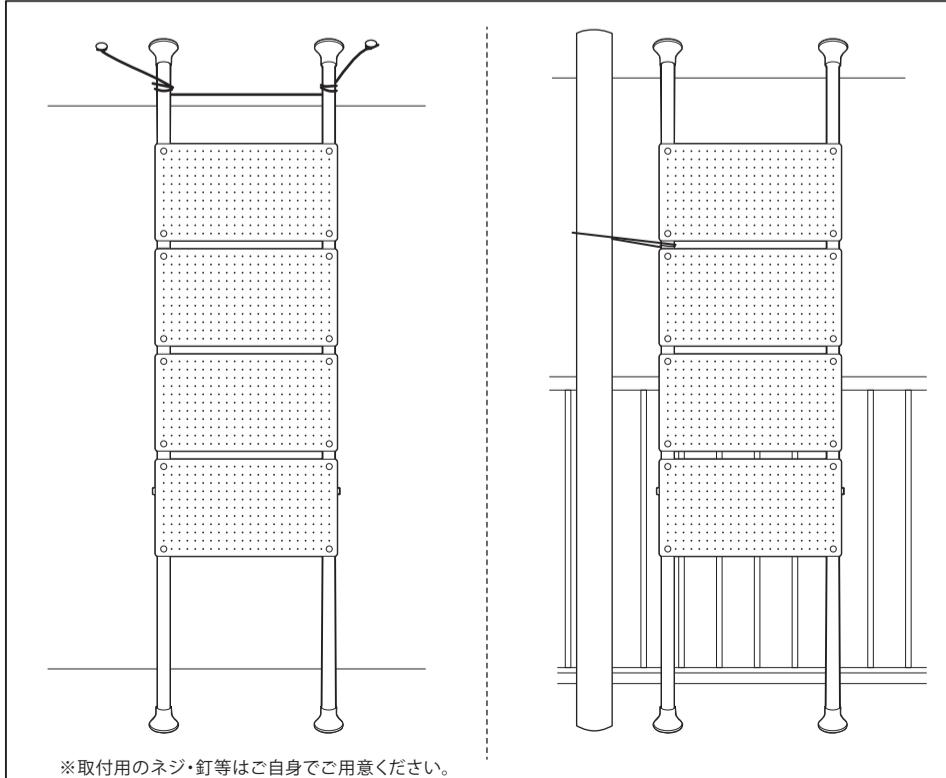


ワイヤーの先端で、細い輪をつくり、金具の側面の穴に通します。

上面のネジ2つを止めて固定します。
※ドライバーは、ご用意ください。

ワイヤーの両端に取付て完成です。

使用例



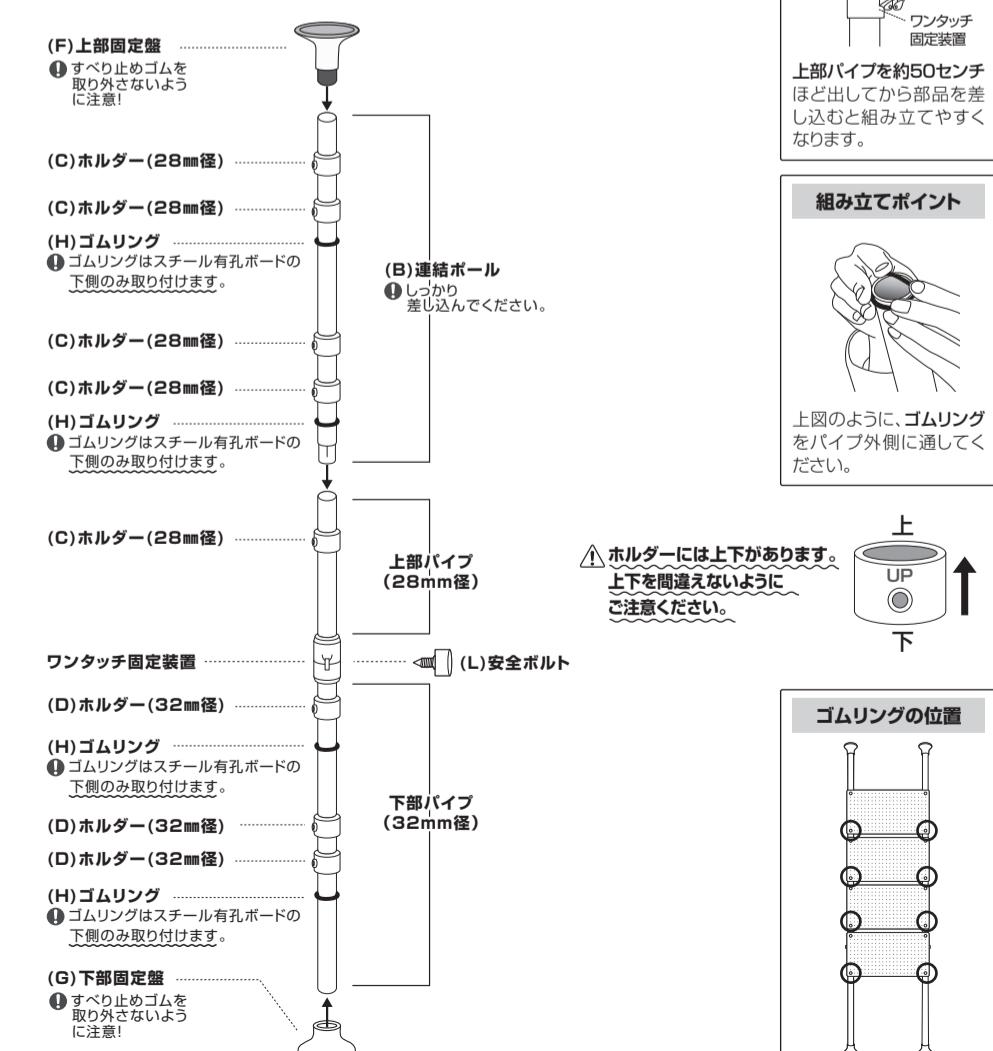
※取付用のネジ・釘等はご自身でご用意ください。

組み立て方法

2 各ポールに部品を入れる

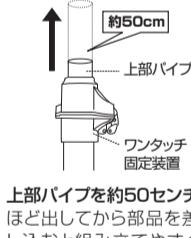
- 組み立ての際は、人や物など周囲に注意し広い場所で行ってください。
- 下記番号順にしたがって、ポールへ各部品を取り付けてください。

ポールは2セット組み立ててください。

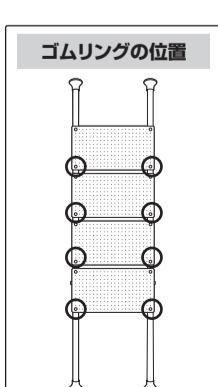


WJP-769

組み立てポイント



△ ホルダーには上下があります。
上下を間違えないように
ご注意ください。

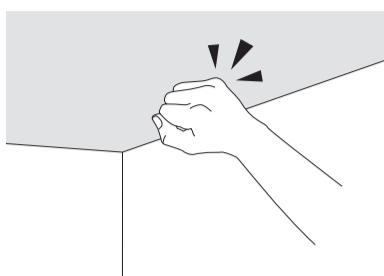


組み立て方法

3 ポールを設置の際の注意事項

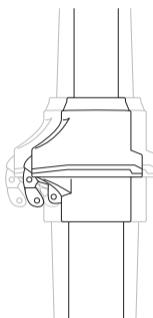
(!) ポールを立てる前に、必ずお読みください。

① 設置場所の確認



設置前に必ず天井・床の強度を確認ください。天井の強度が弱い際にはサンなどのある位置に取り付けるか、市販のあて板をご利用ください。取り付け・取り外し時の天井・床への損傷については責任を負いかねます。

② 商品特性による揺れ幅

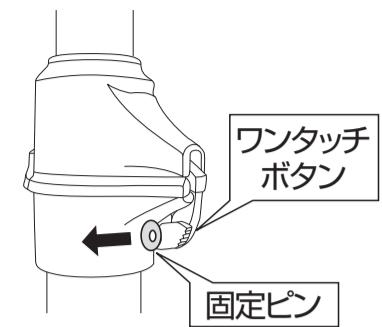


ワンタッチ固定装置は商品の特性上、多少の揺れ（高さ 300cm 時に最大約 2cm）が生じます。商品の不良ではありません。

4 設置場所にポールを設置する

① 固定ピンを抜く

固定ピンを矢印の方向に外して、ワンタッチボタンを押すと、上部パイプが伸縮自在になります。



② 天井に軽くつける

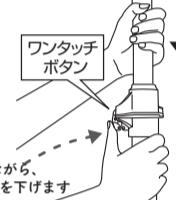
設置場所にて、片手で下部パイプを、もう片方の手で上部パイプをしっかりと持ちます。上部固定盤が軽く天井につく程度に上部パイプを伸ばして、ポールを床と垂直に立てます。

ポールの位置や垂直を調整しながら、軽く天井につく程度で OK です。



ポールの伸縮

ポールを伸ばす時は、上部パイプを引き上げ、縮める時は、ワンタッチボタンを押しながら、上部パイプを下げてください。



P.7の 5 ポールの間隔を調整する を参照の上、2本のポールを設置してください。

組み立て方法

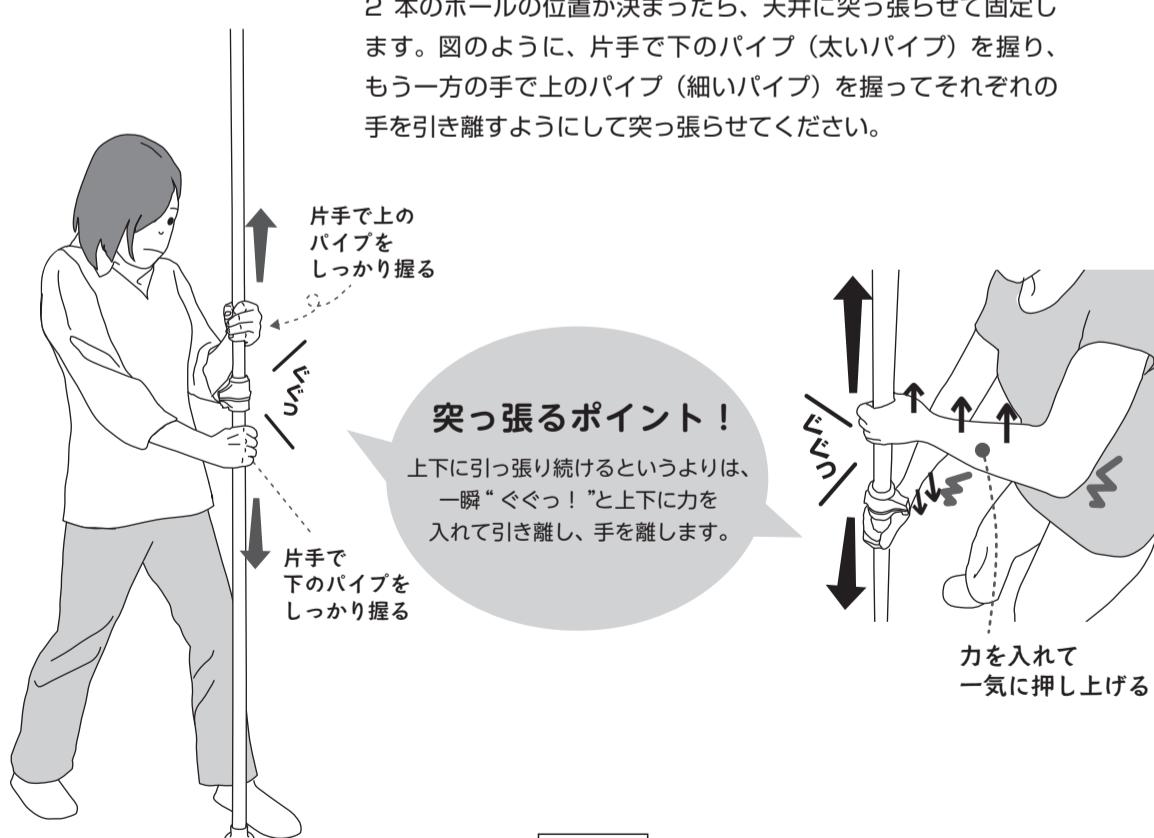
5 ポールを固定する

① しっかりと突っ張らせる

ポールは、突っ張りがゆいと転倒する危険がありますので、しっかりと押し上げる必要があります。

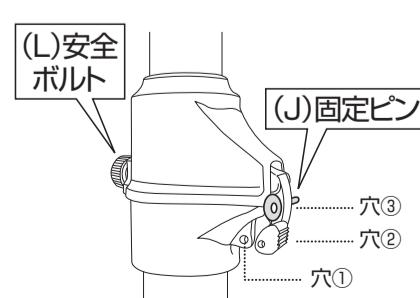
どれくらい押し上げればいいの？

2 本のポールの位置が決まったら、天井に突っ張らせて固定します。図のように、片手で下のパイプ（太いパイプ）を握り、もう一方の手で上のパイプ（細いパイプ）を握ってそれぞれの手を引き離すようにして突っ張らせてください。



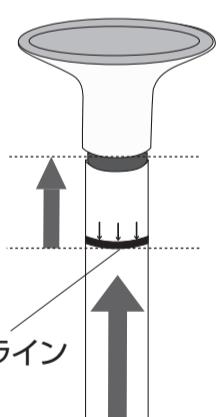
② ボルトで固定

組み立て終わったら、(J)固定ピンを穴③に差し込み、背面に(L)安全ボルトを差し込みます。パイプ落下防止となります。



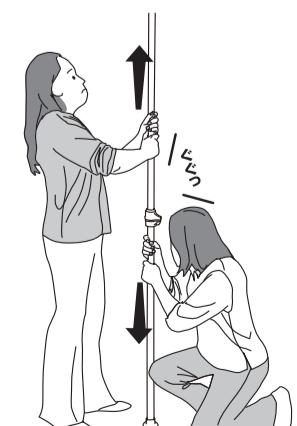
突っ張りの強度目安

連結ポールの赤い線（STOP ライン）が見えなくなるまで上部固定版にポールを押し上げてください。



設置後、揺らしてズれないかご確認ください。

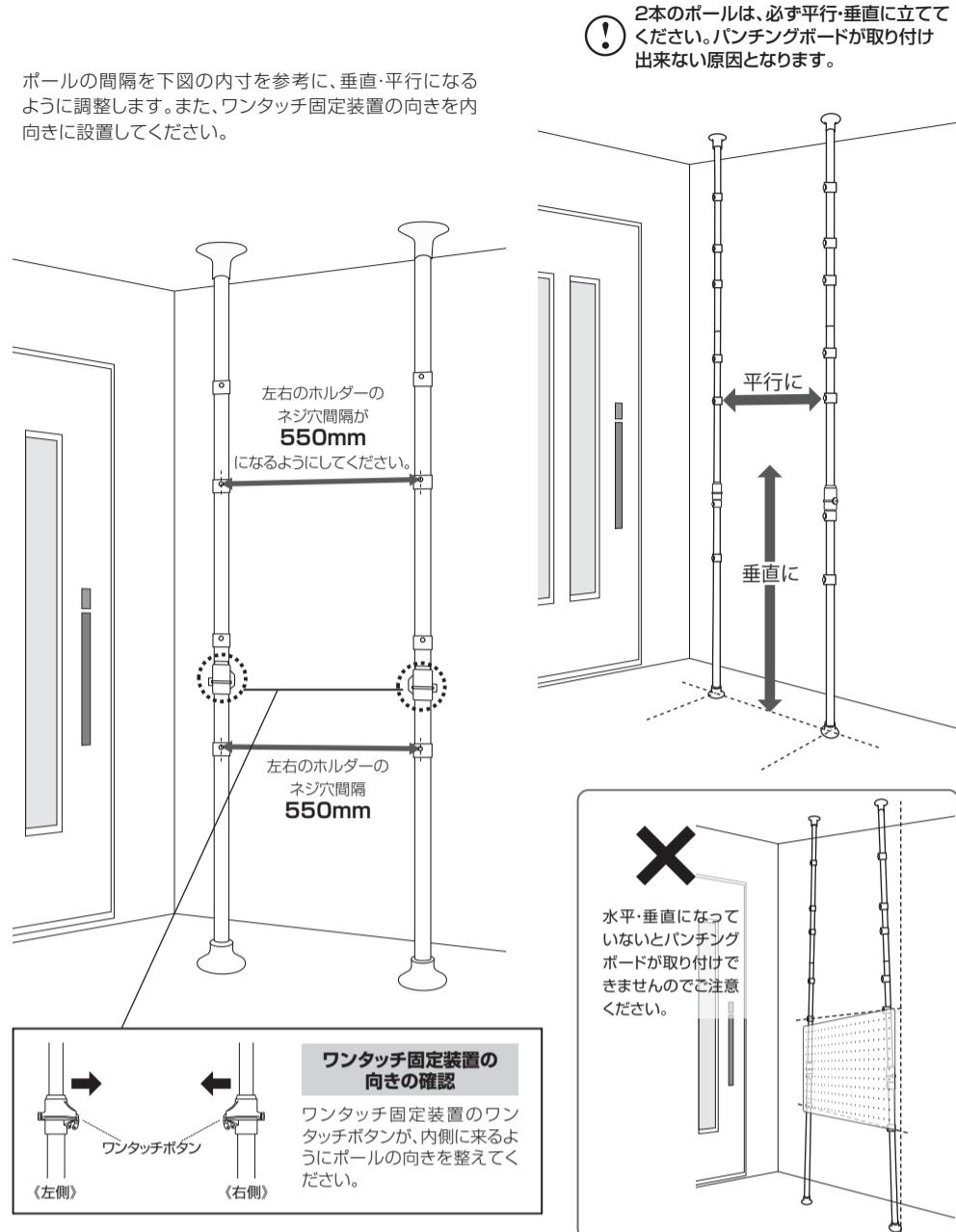
一人でも十分に突っ張らせるることは出来ますが、背の低い方や力の弱い方の中にはやや不得意な方もいらっしゃいます。こうした場合は、2 人で設置ください。一人が下のパイプを押さえもう一人が上のパイプを両手で握って、グッと押し上げてください。



組み立て方法

6 ポールの間隔を調整する

ポールの間隔を下図の内寸を参考に、垂直・平行になるように調整します。また、ワンタッチ固定装置の向きを内向きに設置してください。



P.9

7 スチール有孔ボードを取り付ける

① 有孔ボード下側のホルダーの位置を合わせる

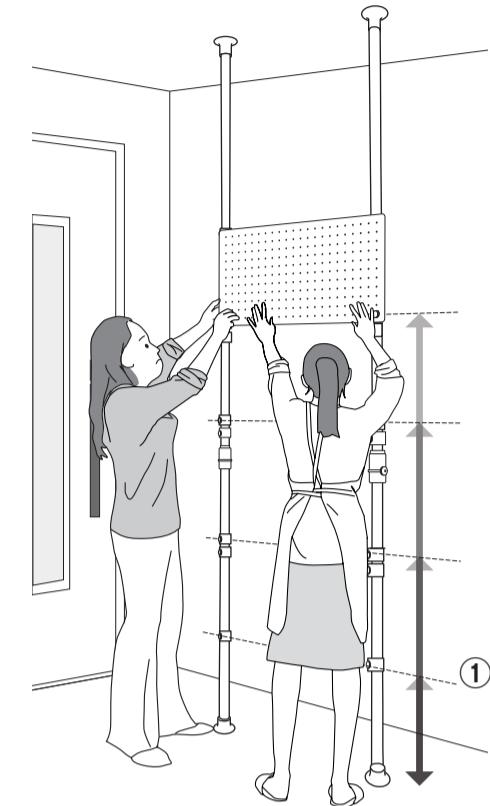
ホルダーの高さを左右のポールであわせます。

② パネルを取り付ける

スチール有孔ボードの右下角、左下角の穴とホルダーの穴を合わせ(K)有孔ボード固定ボルトを締めます。右上角、左上角も同様に(K)有孔ボード固定ボルトで締めます。(この作業は2人で行ってください。)

さらに、右上角、左上角も同様に(K)有孔ボード固定ボルトで締めます。

① ホルダーの位置が左右で同じ高さになるように取り付けてください。



2枚目、3枚目、4枚目の順で3枚のパンチングボードも同様に取り付けて完成です。
ボードの間隔は適宜調整してください。

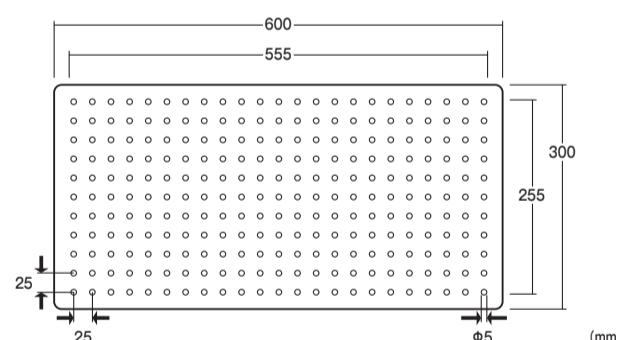
① ボルトの固定が緩いとボードが落下して大変危険です。
破損・ケガの原因になるため、取り付けの際は十分ご注意ください。

P.10

© 無断複製・転載禁止 24'01

組み立て方法

8 スチール有孔ボードの使用アレンジ

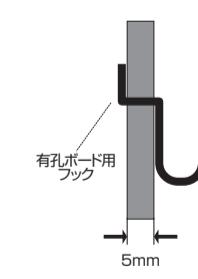


市販の有孔ボード用フックのご使用方法

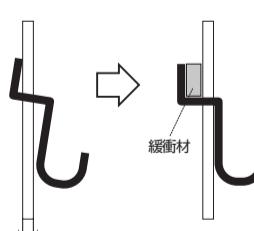
スチール有孔ボードの穴(φ5mm)には、市販の有孔ボード用フックなどがお使いいただけます。有孔ボード用フックの幅は、有孔ボードの厚み5mmで設計されているので、スチール有孔ボードの厚み1.5mmで使用すると傾くことがあります。その場合、背面に緩衝材などを挟み使用してください。

① 穴の径に気を付け、ご購入ください。

《市販の化粧繊維板有孔ボード》



《スチール有孔ボード》

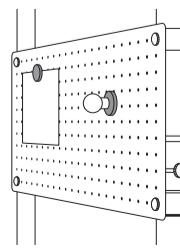


マグネットの取り付けと耐荷重

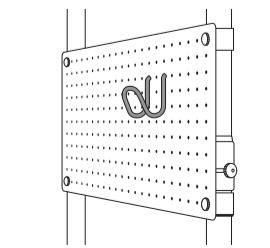
スチール有孔ボードには、マグネットを取り付けることができます。マグネットフックや有孔ボード用フックを使用の場合、かけるものの重さはスチール有孔ボード1枚当たり10kg以下にしてください。

① S字フックはサイズ・形状によりますが、取り付けできないものがあります。ご注意ください。

《マグネット》



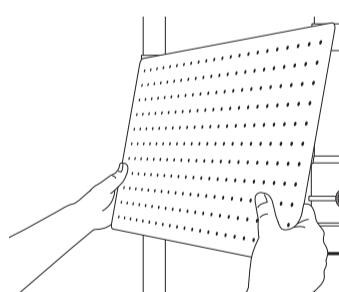
《スチール有孔ボード用フック》



ご注意

9 移動・取り外す際の注意事項

《ポールを取り外す時》



ポールを取り外す際は、必ずスチール有孔ボードを外してから、ポールを取り外してください。ボードを付けたままポールを取り外すと危険です。

《取り外し時》



取り外しの際は安全ボルト抜いて必ず①上部パイプを持ちながら、②ワンタッチボタンを押してください。

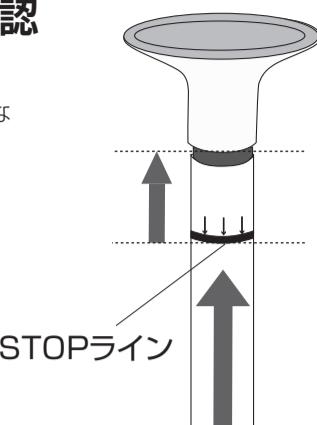
上部パイプを持たずにワンタッチボタンだけを押すと、上部パイプが急に落ちてきて危険です。

① お手入れの時は、薄めた中性洗剤で拭いた後、洗剤分が残らないようにきれいに拭き取ってください。

定期点検

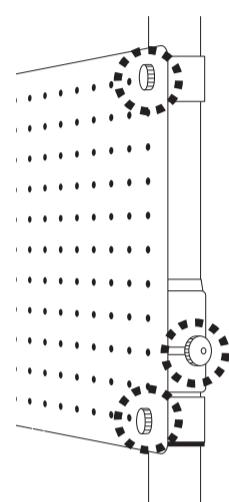
A ポールの突っ張り強度を確認

連結ポールの赤い線 (STOP ライン) が見えなくなるまで上部固定版にポールを押し上げてください。



B ネジの緩みを確認

各部のネジに緩みがないか定期的に確認し、
増し締めを行ってください。

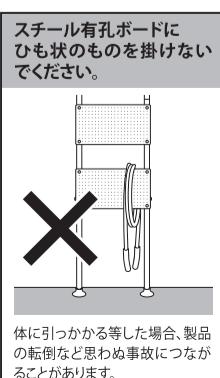
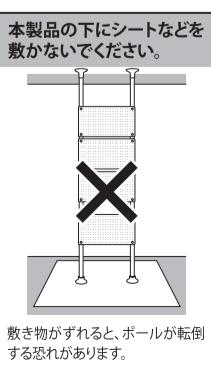
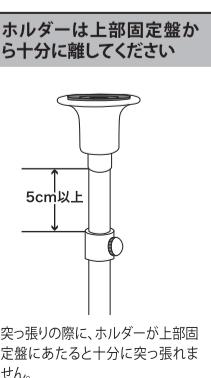
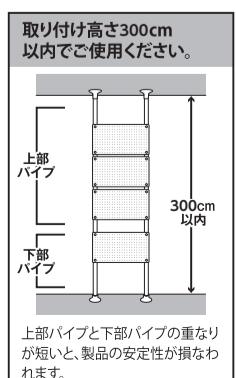


お願い

- 組み立て説明書をお手元にご用意の上、お電話ください。
- お問い合わせの際、迅速に対応させていただく為、組み立て説明書に明記しております商品名および商品型番をお知らせください。
- 外装箱(ダンボール)は組み立てが終わるまで保管していただきますようお願いいたします。

注意事項

- 取り付け面がしっかりしている所でご使用ください。(ボードやベニヤなど取り付け面が弱い場合は桟のある位置へ取り付けるか、市販のあて板などで補強して取り付けてください)
- 火のそばや高温となる所には取り付けないでください。
- スチールパイプは塗装被膜により通常はサビにくい仕様になっておりますが、雨などで濡れた場合は水分をふき取るようにしてください。ご使用の環境によっては黄い錆が発生する場合があります。
- 上下固定盤接地面は、砂や泥等の汚れを掃除してから設置してください。ハンガーが倒れる原因となりますのでご注意ください。
- 必ず水平・垂直に取り付けてください。特に天井面が急こう配になっている場合はハンガーが倒れる原因となりますので設置しないでください。
- 取り付け後、数日してから再度点検してください。各部の締め付けや圧着力を確認し、弱い時は圧着力を強くしてください。
- 子どもが寄りかかったり、製品で遊ばないように十分に注意してください。
- 定期的に安全点検(揺れ、ボルトのゆるみ等)をしてください。
- ワントッチ固定装置は上部パイプがずれ落ちないようにパイプを挟んでいるため、パイプに多少傷が付くことがあります。ご了承ください。
- 取り付け・取り外しの際に天井、床、壁への傷に対しては責任を負いかねます為、設置箇所の強度についてはお客様にてご確認ください。
- ワントッチ固定装置は商品の特性上、多少の揺れ(高さ 300cm 時に最大約 2cm)が生じます。商品の不良ではありません。
- 天災等の不可抗力やお客様のお取り扱いの不注意、不当な修理、改造による故障、破損等は補償いたしかねます。
- 廃棄処理される場合は、お住まいの自治体の指示に従い処分、廃棄してください。
- この商品は一般家庭用以外(店舗用、業務用、野外用等)には使用しないでください。商品が破損し、ケガの原因になります。



取扱い・組立説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。
- 移動・持ち運びの際はパーツが外れる場合があります。十分に注意してください。
- 以下に該当する場合には、1 の適用はできませんので予めご了承ください。
 - 取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
 - ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
 - 保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
 - 一般家庭以外での使用(業務用での長時間使用等)による故障または損傷。
 - ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
 - ご使用の経年による消耗品の損傷
 - 火災・地震・落雷その他天災あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
 - オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

当製品につきまして
ご不明な点がございました
ら右記までご連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル
0120-069-060

■AM9:00~PM5:30 日・祝除く
発売元:株式会社 山善 家庭機器事業部

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。

※商品の仕様は予告なく変更する事があります。